

平成30年11月27日

道路局企画課

第5回日印道路交流会議を開催しました（報告）

～道路分野における日印の協力深化に向けた意見交換を実施～

国土交通省とインド道路交通省は11月12日、ニューデリーにおいて「第5回日印道路交流会議」を開催しました。

本会議では、高速道路運営・維持管理、山岳道路、橋梁の老朽化対策等について、両国の課題・経験を共有するとともに、引き続き両国の協力関係を継続していくことを確認しました。

本会議は「道路および道路交通に関する協力枠組」に基づき開催されており、2014年（平成26年）10月にインド共和国ニューデリーにおいて第1回会議を開催して以降、毎年開催しております。第5回会議の結果概要は次のとおりです。

《第5回日印道路交流会議》

- (1) 日程：平成30年11月12日（月）
- (2) 会場：インド道路交通省内会議室
- (3) 主催：国土交通省、インド道路交通省
- (4) 出席者：約40名

〔日本側〕国土交通省 大臣官房審議官（道路担当） 田尻 直人
道路局企画課国際室室長 小田原 雄一 ほか

〔インド側〕道路交通省 局長（国際協力） アブハイ・ダムレ ほか

- (5) 結果概要：別紙のとおり



田尻審議官による開会挨拶



会議の様子

【問い合わせ先】

国土交通省 道路局 企画課 国際室 小田原、福田

電話 03-5253-8111（内線：37541、37555）

夜間直通 03-5253-8906 F A X 03-5253-1618

別紙 結果概要

【インド側発表】

- ・インドの道路整備について、計画概要、整備状況、高速道路整備の方向性・主要事業等が紹介されました。
- ・インドの北東州における長大橋整備について、計画概要、整備手法、整備効果等が紹介されました。
- ・インドの橋梁の老朽化対策について、診断・調査手法、橋梁管理システム等が紹介されました。

【日本側発表】

- ・日本の高速道路における運営・維持管理について、高速道路の運営スキーム、点検・補修や更新等の事例を紹介しました。また、交通管制システムや情報提供システム等の最新技術の動向やインドでの導入事例を紹介しました。
- ・山岳道路について、日本における斜面防災対策や平成30年度の豪雨被害からの復旧対策の事例や、アスファルト舗装、法面保護等に関する技術を紹介しました。
- ・橋梁の老朽化対策について、橋梁の設計、長寿命化に関する技術、コンクリート構造物の検査・診断技術等を紹介しました。

会議を通じて、両国の道路分野の最新情報を共有するとともに、引き続き両国の道路分野における協力関係を継続していくことについて確認しました。

国土交通省としては、今回の会議で得られた知見を関係者で共有し、インドにおける山岳道路をはじめとする道路整備の推進支援や、「海外インフラ展開法」に基づき、高速道路会社とともに我が国事業者の海外展開を推進してまいります。



インド道路交通省による発表



会議参加者